

7. 緑化重点地区の計画

7-1 緑化重点地区の概要

奈良市においては、歴史的風致を有する旧市街地およびその周辺と西部の新興住宅市街地という特徴ある2つの市街地について、それぞれ以下に示すねらいで、緑化重点地区を定め、重点的・優先的に緑化施策を展開します。

表 10 緑化重点地区の概要

地区名	あやめ池周辺エリア	ならまち周辺エリア
地区要件	<ul style="list-style-type: none"> ・都市景観の形成 本市西部の新興住宅市街地のうち初期の開発地域 	<ul style="list-style-type: none"> ・都市景観の形成 国際文化観光都市としての拠点となる地域 ・防災機能の向上 緑が少なく緑化等による防災機能が必要となる地域
ねらい	<p>～里山の自然を感じる緑豊かな住環境を形成する～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・四季の花や緑が輝く住環境の形成 ・安全・快適に散策できる水と緑のネットワークの形成 ・散策休憩スポットとなる緑の確保 ・身近な丘陵地やため池・河川など水辺の緑の保全と活用 	<p>～ならまちのくらし、なりわい、たたずまいを感じる緑を守り育む～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主要観光施設における緑化の推進 ・歴史観光資源周辺の緑の保全と緑化の推進 ・ならまちを中心とした緑の歴史周遊スポットの確保 ・歴史資源の発掘と緑のネットワークの形成 ・避難地、避難路、延焼遮断帯となる緑の確保
区域設定	<ul style="list-style-type: none"> ・北側：都市計画道路一条富雄線 ・東側：同 大和中央道 ・西側：同 奥柳登美ヶ丘線 ・南側：同 二条谷田線 	<ul style="list-style-type: none"> ・北側：国道 369 号 ・東側：国道 169 号 ・西側：西九条佐保線 ・南側：県道京終停車場薬師寺線



図 22 緑化重点地区の位置

7-2 緑化重点地区の計画

(1) ならまち周辺エリア

【ねらい】

～ならまちのくらし、なりわい、たたずまいを感じる緑を守り育む～

- ・主要観光施設における緑化の推進
- ・歴史観光資源周辺の緑の保全と緑化の推進
- ・ならまちを中心とした緑の歴史周遊スポットの確保
- ・歴史資源の発掘と緑のネットワークの形成
- ・避難地、避難路、延焼遮断帯となる緑の確保

【地区の概況】

ならまちは、もともと平城京の外京として多くの社寺が置かれた場所であり、平安京への遷都により一時衰退したものの、東大寺や春日大社等の周辺では、手工業が栄えてきました。江戸時代には、酒造や墨、布団、蚊帳、晒（さらし）、刀などの産業が発展するとともに、社寺へ参拝する人が増えるにつれ、門前町としても発展しました。

大宮通り以南では、現在でも江戸末期から明治、大正、昭和の町家や民家が多く残っており、元興寺旧境内やならまち格子の家、奈良町資料館が見どころとなっています。大宮通り以北の市街地についても、全体としての街区は、当時の条坊の形態を維持しています。また、佐保川の流れや一部の旧街道沿いには昔の面影が残されています。

【緑の現状と特徴】

ならまち一帯は、緑の少ない地区であり、地区内を巡る道路からは小さな祠や単木の高木が一部みられるにすぎません。

地区内のまとまった緑は、細い道で区切られた街区（古くからの町割りを踏襲している）の中に入り込んだ社寺境内地等にある場合が多く、元興寺はその典型といえます。

公園は、街区公園規模のものに限られ、とくにならまちの中心地区（都市景観形成地区一帯）にはほとんど公園がない状況となっています。



ならまちのまちなみ



佐保川沿いの緑



元興寺と境内地の緑

【緑の問題点・課題】

緑の少ない旧市街地であって、とくに古いまちなみの残る地区では、緑は景観木や社寺の緑など、量よりもその質を重視する必要があります。

今後とも、歴史的環境を構成する一要素として、またまちなみのアクセントとしての緑を守り育てる必要があります。ならまち周遊観光においては、休憩スペースが少なく、観光客の疲れを癒すことのできる緑の空間が求められます。さらに、細い路地から見える春日山等の背景の緑の景観の調和が課題となります。

また、密集市街地であるため、都市防災に対する備えが課題であり、とくに地震や火災時の緊急避難地、避難路、延焼遮断帯として緑が必要となります。町家型のまちなみが残る地区では、道路の裏空間に社寺境内地や祠、坪庭的な緑があり、その保全・活用が期待されます。

さらに、JR 奈良駅や近鉄奈良駅等の観光ターミナル駅周辺や観光サービス施設などは、まちの顔となる重要な施設空間であることから、今後は、緑の拠点にふさわしい花や緑による修景・緑化が必要です。



大切にすべきならまちの緑



活用すべき借景の緑

【緑の取組みの方向】

緑の課題を受けて、以下の取組みを推進します。

<ならまち中心地区周辺>

- ・観光周遊の散策路沿いや幹線街路沿線を中心に、観光客にとっての緑のオアシス(一服できる緑地)となる広場等を配置します。
- ・社寺境内地や町家奥にある緑については、観光的な側面からの利用を検討するとともに、防災の視点から、延焼遮断帯としての緑地の維持管理を推進します。また、各所に点在する景観木等の保護・保全に努めます。
- ・観光客を迎え入れる近鉄奈良駅周辺やおもてなしの場となる主要な観光施設の修景・緑化を推進します。
- ・JR 奈良駅周辺は、全体的に公園整備が遅れている地区であり、とくに防災的視点から緊急時の避難場所の確保に重点をおいて、広場や緑地等の整備を図ります。幹線街路の緑化や沿道施設の緑化を推進し、防災面での延焼遮断帯としての機能強化、避難路としての安全性の確保を図ります。



道路沿いの緑のオアシス



ならまち周辺の街路の緑化

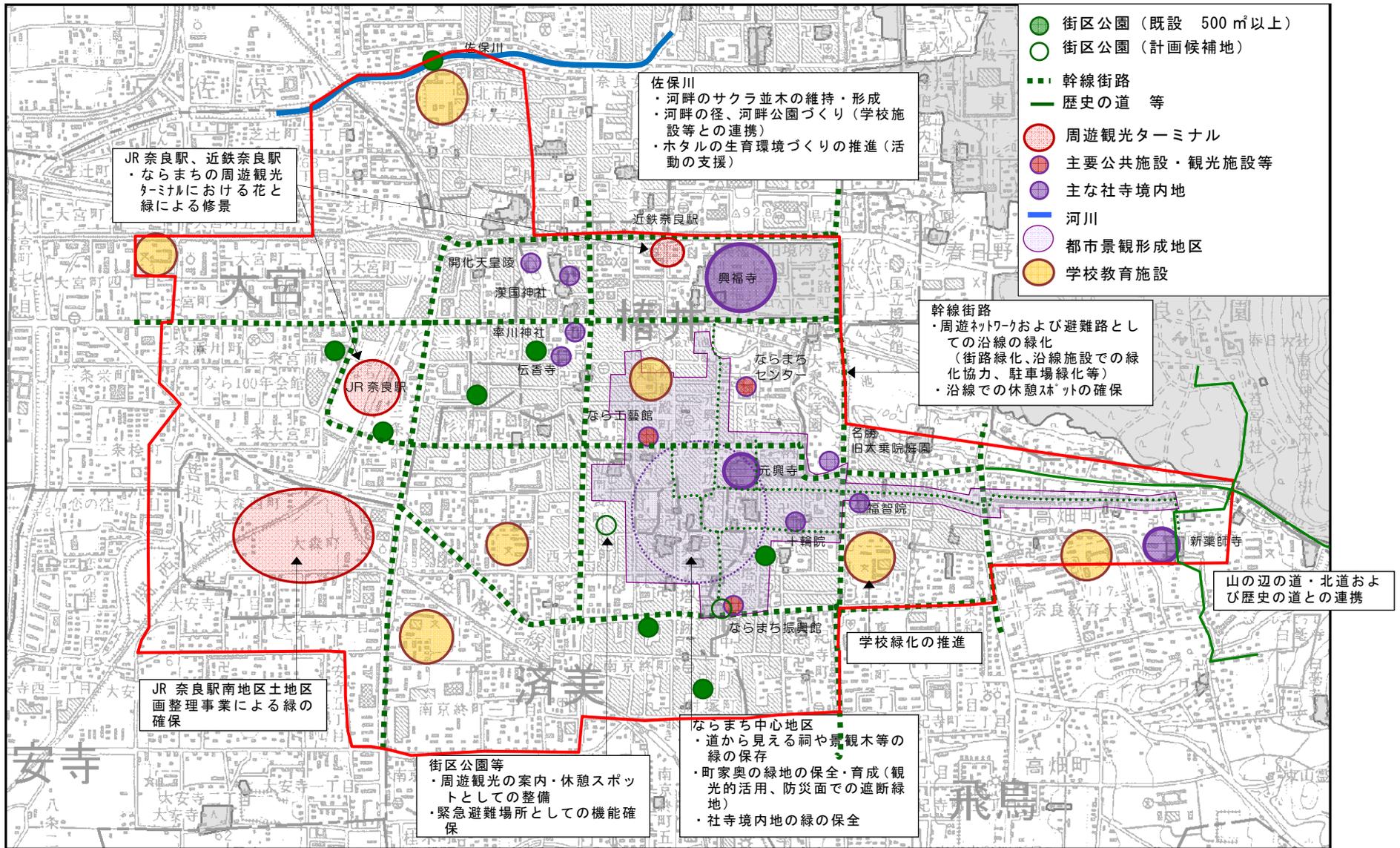


図 23 緑化重点地区の計画 (ならまち周辺エリア)

(2) あやめ池周辺エリア

【ねらい】

～里山の自然を感じる緑豊かな住環境を形成する～

- ・ 四季の花や緑が輝く住環境の形成
- ・ 安全・快適に散策できる水と緑のネットワークの形成
- ・ 散策休憩スポットとなる緑の確保
- ・ 身近な丘陵地やため池・河川など水辺の緑の保全と活用

【地区の概況】

あやめ池周辺エリアは、奈良盆地西部の西ノ京丘陵に位置し、谷池や丘陵地の緑が広がる里山地域でした。現在の近鉄奈良線は、大正3年に開通し、昭和3年には駅周辺において住宅開発が行われましたが、昭和12年の段階で風致地区の指定がなされ、地形を活かした開発により住宅が提供されてきました。また、あやめ池遊園地は1930年に開園し、関西の行楽の1拠点として親しまれてきました。

現在は、あやめ池遊園地は閉鎖され再整備が進められる一方、住宅そのものの老朽化や住民の高齢化が進行しています。



菖蒲北池周辺の状況（残存樹林やため池が点在）

【緑の現状と特徴】

丘陵地の地形に即した開発地であることから、住宅地内では法面や階段のある狭い道が多いなど、住環境としては改善の余地があります。しかし、地形を活かした開発であったことから、視野に入る緑は比較的多く、景観的にも緑豊かな住宅地を形成しています。現在は、地区の大半があやめ池風致地区に指定されています。

住宅地周辺には丘陵地の残存緑地や農地の緑、ため池が点在しており、緑の多さを感じさせるものの、公園等の施設緑地は少ない状況にあります。



蛙股池湖畔の住宅地と緑

【緑の問題点・課題】

初期の住宅開発では、大規模な造成を伴わなかったこともあり、地区内にまとまった規模の丘陵地の緑が残されていますが、開発予定地として残されている緑もみられ、今後の緑の減少が懸念されます。また、樹林地の荒廃など緑の質の低下もみられることから、残されている



開発の中で残された一団の樹林

緑の適切な保全・管理が必要となっています。

公園は、団地開発で小公園が配置されているところはみられますが、開発初期の住宅市街地では、ほとんど配置されていない状況です。

道路は、起伏のある地形の影響で、幅員が狭く曲がりくねった区間が多く、街路樹植栽も一部に限られています。都市計画道路は、地区内を抜ける路線がないことから、将来的にも既存の道路を活かした緑のネットワークが必要となります。

また近年、戸建住宅等においては、不在住宅もみられるほか、高齢化の進展により宅地内の緑の管理が十分でないところもみられ、景観や周辺環境への影響が出始めています。

【緑の取組みの方向】

- ・住宅開発等で残された丘陵地の一団の緑地については、地権者との調整のもと、市民の身近なシンボルとなる緑として、市民緑地等の制度を活かした保全・活用策を検討します。
- ・とくに街区公園等の身近な公園が不足している地区では、ため池や残存樹林地等を活かした広場や公園の配置を進めます。
- ・健康志向が高まる中、朝夕に散策する市民が多く、快適な歩行空間の確保策として、街路樹植栽の可能性のあるところでは緑陰道路の連続化を図ります。また、ため池や河川等の水辺や農地、残存樹林地などの地域資源を巡る既存の道空間を活かし、水と緑のネットワークを形成します。さらに、散策路沿道での緑を豊かにするため、周辺宅地の生垣等の緑化を促進します。



宅地内の緑の管理も今後の課題



里山風の街区公園（菖蒲北池北部）



片側に河畔の緑をもつ住宅地内の道

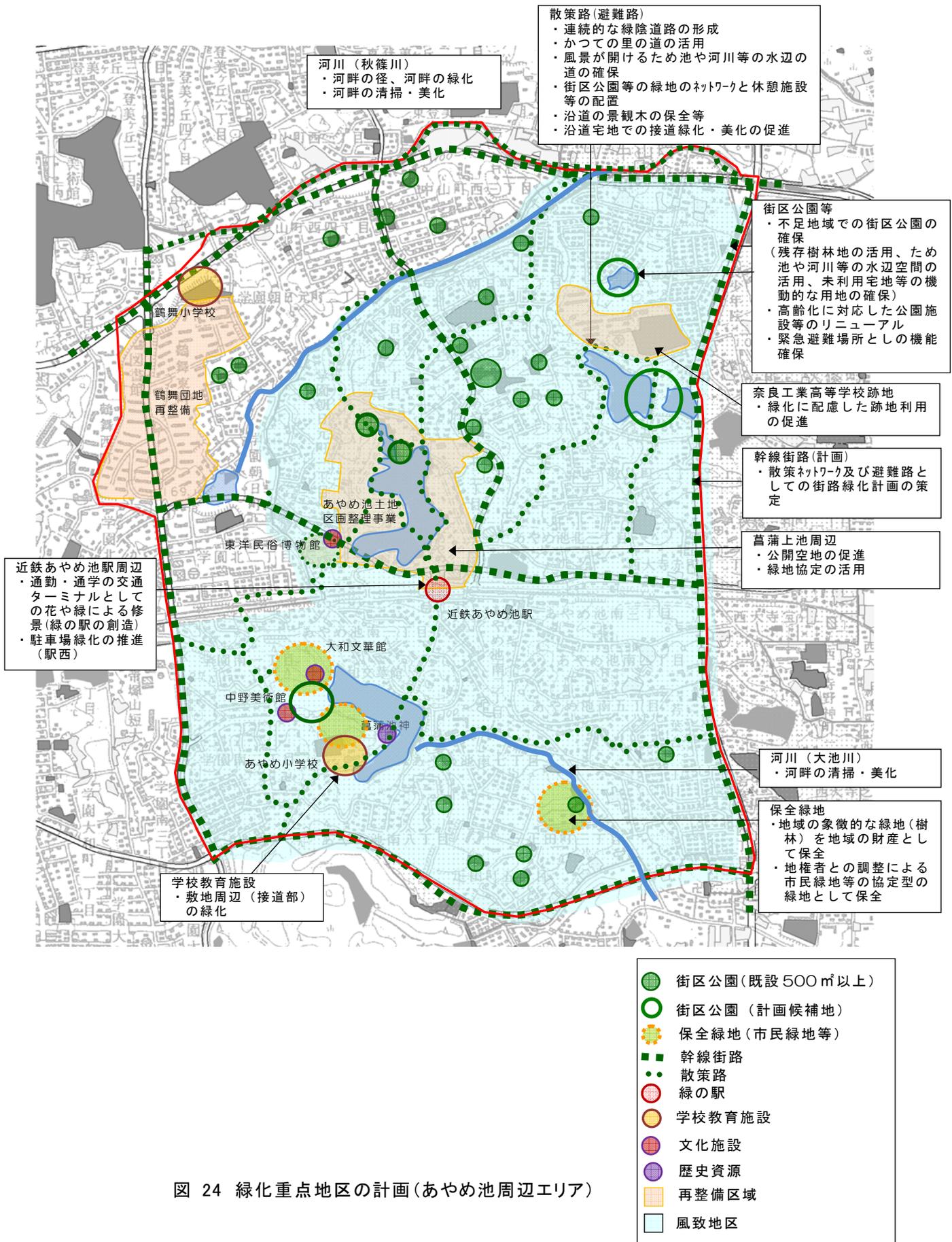


図 24 緑化重点地区の計画(あやめ池周辺エリア)